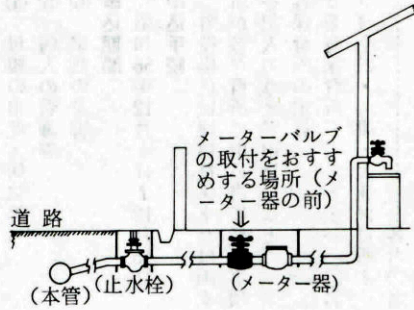


水道管も冬じたく



●寒さは水道管の大敵です。はやめに防寒の準備を!!

冬になると水道管の水が凍って出なくなったり水道管が破裂する事故が起きます。今年二月の寒波で本町でも相当な水道管及びメーターが凍って破裂した被害が出ています。

●特に凍りやすい水道管、水道管がむき出しになっているところ。

●風当たりが強く、日かげにある水道管

●水道管が北向きにあるところ

●水道管の凍けつを防ぐには、水道管に保温チューブ、布、なわなどをまいてその上からビニールなどで防水してください。

●メーターボックスの中には、布モミガラ、ノコクズ、新聞紙などを詰めてすきま風がはいらないようにしてください。

●天気予報で急な冷え込みが予想される場合は、太陽熱温水器や給湯器などは水を抜いておいてください。

●水道管が凍って水が出ないときは

タオルをかぶせて、その上からゆっくりとぬるま湯を気ながにかけるとかします。急にあつい湯をかけると水道管が破裂しますので注意しましょう。

●水道管が破裂したとき

メーターバルブを閉めるか、破裂したところに布かテープをしっかりまきつけて最寄りの町水道認定工事店へ連絡してください。

(旧給水施設にはメーターバルブが取付けてありません。破損の場合や水栓パッキン取替等日頃自由に元栓を止めることのできるメーターバルブを取付けることをおすすめします。)

町水道認定工事店

駅通り 境石油店

東大坊 西嶋ラジオ店 二一〇二五

東大坊 沖田水道工事店 二一〇二三

川尻 江原 三郎 二一〇三四

大和 (有)木原商店 四一〇四五三

久津 松岡電気商会 四一〇〇一八

四一〇一三六

二十四時間テレビを見て

油谷小六年 笹尾克彦

親からもらった手、足、目、鼻、口、耳。どれもちゃんとして役目を果たしている。目も見えるし、口も動く。鼻はにおいをかぎ、手足は運動したり、重い物が持てる。当りまえと言えは当りまえかも知れない。

しかし、世の中にはどんなめぐり合わせか知らないが、目の見えない人、耳の聞こえない人、手足の不自由な人などがいる。同じ人間に生まれながらして全く気の毒である。

この前、テレビの中で見た障害者は、目、耳、口、鼻、などぶつうの人とちがいはないのに体が自由にならないで動くことができない人だった。動くところといえは、左足の親指と人差し指だけだった。

その人は自動で動く車いすに乗って、操作は左足の親指と人差し指でレバーを動かし、スーパーやデパートで買い物をするという。買ひ物一つするにも顔の表情からみて、一生けんめい生きていることが手にとるように分かった。このようにしんげんに生きて

るのに、周囲の人と言えは、いやな顔をしてその人を見たり、よけで通っていることである。ぼくは何だかわいそうでならなかった。ぼくが、もし、立場が反対であれば、健康な人をにくむかもしれない。ぼくが本当に不自由

な体になってみないと本当の苦しみはわからないが、そんな白い目で見られるのはいやである。

ぼくたちの学年にY君という友達がいる。Y君は病気がもとでぶつうの人にはついていけず、応能学級にいます。ぼくは、かわいそう

かわいそうと彼を思っているのだが、あんな奴どうでもいいやと思っていた。しかし、このテレビを見て考えが変わった。Y君は、もし、病気をしなかったら、ぶつうの人間であつたはず、ぼくは、Y君に対して今までとつた行動を反省しなければいけないと思つた。

不自由な人も同じ人間、小児マヒのため、顔をひきつけて話そうとする人も同じ仲間、口先きで助け合おうといつてかけ声ばかりはよいが、本当は彼等を、ばかにしているのだという気がしてならない。ぼくたちは彼等をよく理解し、一人立ちできるように手をさし、べなればいけない。障害を持つ人がぶつうの人間のようにふるまうことはできないにしても、ぼくらがそこをよよく理解し、その人の身になって考えてあげることがいいのではないか。ぼくも、いつ、どんな事故で障害の身となるかも知れないのだ。人間が互にいたわり合い、助け合い、足りないところは、補つて暮らせばどんなにいいだろう。ぼくは、Y君に十分おわびしなければいけないと思つた。

突然に目の痛み・異物感がおこり、涙や分泌物が増加。結膜の出血によって充血。症状の激しい割に経過は比較的良く、一〜二週間で治癒します。通常、視力障害等の後遺症は残らないと言われています。

【主な症状】

突然に目の痛み・異物感がおこり、涙や分泌物が増加。結膜の出血によって充血。症状の激しい割に経過は比較的良く、一〜二週間で治癒します。通常、視力障害等の後遺症は残らないと言われています。

【病原体と感染経路】

ウイルスによって感染し、潜伏期は24〜36時間。患者の眼分泌物で汚染された手指等を通じ、人から人へ伝染します。

【予防】

- ①清潔を保ち、流水での手洗いを励行する。
- ②タオル等は個人持ちにし、別々に使用する。
- ③患者の衣類等は、日光消毒後に洗濯する。
- ④目に異常を感じたら、早目に医者に行く。

